平成22年度厚生労働省 老人保健事業推進費等補助金 (老人保健健康増進等事業分)

# 平成 22 年度 低所得層の住まいとケアに関する研究

## 報告書

平成23年3月

国立大学法人東京大学 高齢社会総合研究機構

## 目 次

§1. 調	査の目的・フロー	. 1
(1)	調査目的	. 1
(2)	調査フロー	. 2
(3)	分析の視点	. 3
§2.柏	市の特性	. 4
(1)	介護保険の1号被保険者の所得分布	. 4
(2)	柏市の高齢者の居住状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	. 7
1)	柏市の住宅の状況	. 7
2)	高齢者世帯の居住形態	. 7
3)	高齢者世帯の子供の状況	. 8
§ 3. 要	厚介護高齢者の現状分析	10
(1)	柏市から入手したデータ形式	10
(2)	要介護者の属性	11
1)	入手データ件数	11
2)	資格取得及び喪失の状況	11
(3)	要介護認定者の現状	12
1)	要介護認定状況	12
2)	保険料段階の状況	18
3)	サービス給付額の状況	22
4)	介護期間の状況	24
5)	エリア別の要介護者の居住形態	27
6)	考察	30
§ 4. 在	E宅の継続状況等の推移分析	31
(1)	概要	31
1)	分析対象者の属性	31
(2)	要介護認定後の在宅期間	33
1)	初回の要介護認定から施設・特定施設サービス利用までの期間	33
2)	属性別の施設サービス利用までの期間	34
(3)	考察	38
§ 5. 4	>後の課題	39
参考資料	¥	40
(1)	要介護認定から資格喪失の期間	40
(2)	柏市内の公的賃貸住宅	41
(3)	柏市内の介護施設の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45

#### § 1. 調査の目的・フロー

#### (1)調査目的

低所得世帯や借家世帯について、現在の政策の下では、高齢者が安心して 住める「終の棲家」としての住まいの確保が難しいこと、特に平成21年度調 査では、

- ○高齢者世帯の約一割を占める借家居住の単身世帯が、退職等による収入減により、居住継続が困難になること。その場合、住まいを失ったり、生活保護の対象となり、自らの住まいを確保できず、不適切な処遇を受けていることがある。
- ○わずかな身体機能低下により、持ち家ながら低所得の高齢者が、住居費用が減免される施設(多床室)等へ余儀なく移動をされられていること。この場合、高齢者専用賃貸住宅等の個室の住まいに移動できなかったり、生活の質及びコストの両面において不適切な状況に陥ったりする場合がある。

といったパターンの住まい方が問題視され、政策的配慮が必要との意見が得られた。

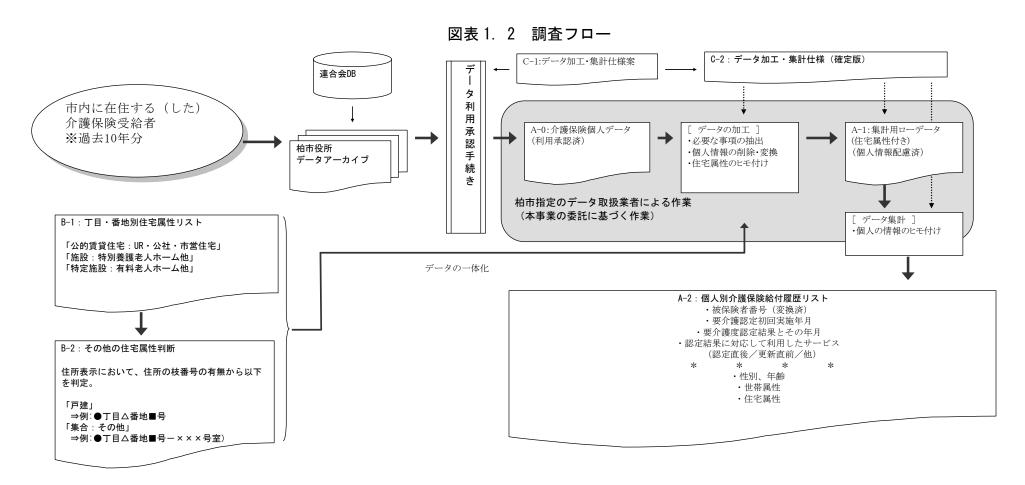
そこで、低所得の高齢者の状況を整理しつつ、モデル都市における低所得の要支援・要介護高齢者の住宅の所有関係や住まい方やケアの実態を明らかにし、高齢者の所得や居住形態が住まいでの居住継続に与える影響を定量的に分析することを目的として調査を行った。

図表 1. 1 調査の概要

項目         概要								
調査対象	<ul> <li>2000年4月から2011年1月までの間に、千葉県柏市内に居住</li> </ul>							
	した要支援・要介護高齢者							
調査方法	・千葉県柏市保有の介護保険給付データに基づく集計							

#### (2)調査フロー

柏市における介護給付データと住宅等の属性情報をつき合わせ、個人情報を削除したデータを受領し、分析を行った。



#### (3)分析の視点

柏市における要介護認定者の属性に関する基礎的な分析を行った上で、介護保険料段階1~3の低所得者、特に賃貸住宅居住者の要介護度、施設サービス利用に至るまでの期間等について、仮説検証的な分析を行う。

なお、賃貸住宅を分譲マンションと区分することは困難なため、公的賃貸 住宅及び集合住宅のうちの低所得者層に着目する。

#### <基礎的な分析>

図表 1. 3 基礎的な分析の視点と分析項目

分析の視点	分析項目例	
柏市内の要介護認定者の属	・ 要介護度の分布	
性、基本的な傾向	・ 保険料段階の分布	
	• 要介護期間	
	• 居住形態	
	なる	ド

#### <仮説検証的な分析>

低所得者世帯(特に賃貸住宅世帯)に着目して、以下の分析を行い、仮説 を検証する。

図表 1. 4 仮説と分析内容

	XIII KIKEMININ
仮説	分析内容
① 家族介護が受けられない	・単身であるが故に低所得となり、家族介護が期
	待できない
② 必要なサービスを受けられ	・他の世帯より低額のサービスしか受けていない
ない	
③ 自宅での居住継続が困難	・他の世帯より施設入所、転出までの期間が短い
	・他の世帯より同じ期間で要介護度がより高い

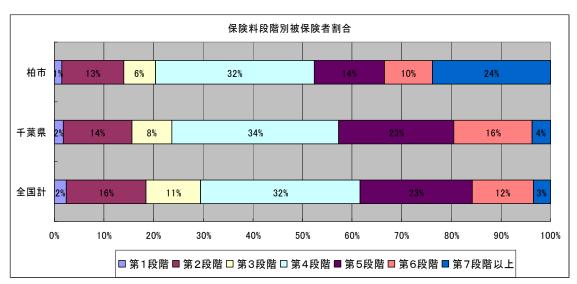
#### § 2. 柏市の特性

#### (1)介護保険の1号被保険者の所得分布

柏市の1号被保険者は、平成20年度末で73,638人である。

保険料段階別にみると、柏市は、全国や千葉県に比して第7段階以上が4分の1を占め、高所得層が多く、低所得者の割合は少ない。

一方、本人が市町村民税非課税である第4段階以下の割合は、柏市が52%、 千葉県57%、全国62%である。



図表 2. 1 保険料段階別被保険者割合

Г			Ι :	 年	度	末	現	在	被	 保			数	,
	都道府	± iA				714	90	1	第7段階	, ,	<u> </u>		Ĩ	
	印坦力	) সং	第 1 段 階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	男/段陷 以上		再	掲	計	
									× 1	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	
全	国	計	687,098	4,544,572	3,127,933	9,095,910	6,381,316	3,489,881	980,143	735,447	201,307	37,919	5,470	28,306,853
Ŧ	葉	県	22,019	171,783	99,166	415,453	288,659	193,975	46,537	40,104	4,450	1,983	_	1,237,592
杠	市		1,089	9,241	4,634	23,658	10,402	7,060	17,554	11,825	3,746	1,983	_	73,638
Г														
	都道府	守県	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階	第7段階以 上	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	
全	国	計	2%	16%	11%	32%	23%	12%	3%	735,447	201,307	37,919	5,470	28,306,853
Ŧ	葉	県	2%	14%	8%	34%	23%	16%	4%	40,104	4,450	1,983	-	1,237,592
杠	市		1%	13%	6%	32%	14%	10%	24%	11,825	3,746	1,983	_	73,638

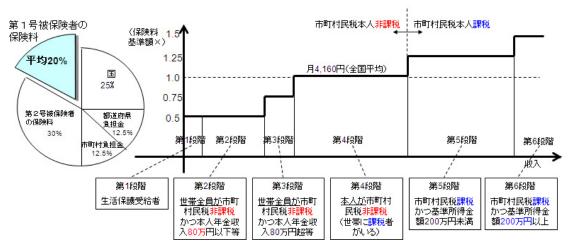
注:介護保険料段階は、第3期介護保険事業計画の平成20年時点のものであり、現状とは異なる。

資料:厚生労働省「平成20年度介護保険事業状況報告(年報)」

#### 図表 2. 2 高齢者の保険料について

### 高齢者の保険料(第1号保険料)について

- 介護保険の給付費の50%を、65歳以上の高齢者と40歳~64歳の者の人口比で按分し、市町村 (保険者)は、その約20%を高齢者に個人単位で課した介護保険料により賄う。
- この介護保険料は、低所得者等に配慮し負担能力に応じた負担を求める観点から、市町村民 税の課税状況等に応じて段階別に設定されている。(標準は6段階)



注:介護保険料段階は、平成20年時点のものであり、現状とは異なる。

なお、柏市では、保険料段階が以下の17段階に区分されている。 以降の分析では、第1・2段階、第3段階、第4段階(特例含む)、第5~ 7段階、第8段階以降の5段階を基本に整理する。

図表 2. 3 柏市の保険料段階(平成 21~23 年度)

	□	一,又,	
段階	区分	割合	保険料額(年 額)
第1段階	老齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税・生活保護受給者のかた	基準額 ×0.35	15,540 円
第 2 段階	本人の課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下で世帯 全員が住民税非課税のかた	基準額 ×0.45	19,980 円
第3段階	世帯全員が住民税非課税で第2段階に該当しないかた	基準額 ×0.70	31,080 円
特例 第 4 段階	本人が住民税非課税で同じ世帯に住民税課税者がいて本人の課税 年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下のかた	基準額 ×0.90	39,960 円
第4段階 (基準額)	本人が住民税非課税で同じ世帯に住民税課税者がいるかた(特例第 4 段階以外)	基準額 ×1.00	44,400 円
第 5 段階	住民税課税で合計所得金額が 125 万円未満のかた	基準額 ×1.05	46,620 円
第6段階	住民税課税で合計所得金額が 125 万円以上 150 万円未満のかた	基準額 ×1.10	48,840 円
第7段階	住民税課税で合計所得金額が 150 万円以上 200 万円未満のかた	基準額 ×1.20	53,280 円
第8段階	住民税課税で合計所得金額が 200 万円以上 300 万円未満のかた	基準額 ×1.30	57,720 円
第9段階	住民税課税で合計所得金額が 300 万円以上 400 万円未満のかた	基準額 ×1.40	62,160 円
第 10 段階	住民税課税で合計所得金額が 400 万円以上 500 万円未満のかた	基準額 ×1.50	66,600 円
第 11 段階	住民税課税で合計所得金額が 500 万円以上 600 万円未満のかた	基準額 ×1.60	71,040 円
第 12 段階	住民税課税で合計所得金額が 600 万円以上 700 万円未満のかた	基準額 ×1.70	75,480 円
第 13 段階	住民税課税で合計所得金額が 700 万円以上 800 万円未満のかた	基準額 ×1.80	79,920 円
第 14 段階	住民税課税で合計所得金額が 800 万円以上 900 万円未満のかた	基準額 ×1.90	84,360 円
第 15 段階	住民税課税で合計所得金額が 900 万円以上 1,000 万円未満のかた	基準額 ×2.00	88,800 円
第 16 段階	住民税課税で合計所得金額が 1,000 万円以上のかた	基準額 ×2.10	93,240 円

出典:柏市 HP

#### (2) 柏市の高齢者の居住状況

## 1) 柏市の住宅の状況

柏市内の住宅の特性として、「戸建」の 95.5%が持ち家であり、「共同住宅」の 49.3%が民営借家、「公営・UR・公社」は 8.4%である。なお、持ち家の 79.5%は「戸建」、借家の 88.3%が「共同住宅」である。



図表 2. 4 柏市内の住宅の形態

注:持ち家でいずれの区分にも当てはまらない「その他」30戸を除き、所有区分不詳を含まない。

出典:平成 20 年住宅·土地統計調査

#### 2) 高齢者世帯の居住形態

65 歳以上の高齢者の居住形態としては、いずれの世帯構成でも持ち家比率 が高い(左から順に73.6%、90.2%、93.0%、89.2%)。

なかでも「単身高齢世帯」が居住する住宅では、借家が 26.3%と相対的に 高い割合を占め、特に民営借家の割合が 19.2%と高い。

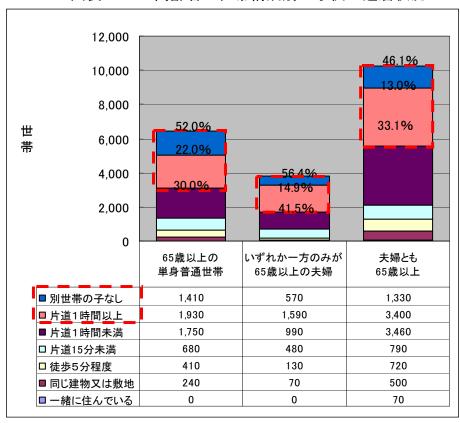


図表 2.5 高齢者の住宅の所有状況

出典:平成20年住宅·土地統計調查

#### 3) 高齢者世帯の子供の状況

高齢者世帯のうち、「単身世帯」では52%が1時間圏内に子供が居らず、うち22%で子供がいない。「夫婦とも高齢者」の場合には、46%が1時間圏内に子供が居らず、13%で子供がいない。



図表 2. 6 高齢者の世帯構成別の子供の近居状況

出典:平成 20 年住宅·土地統計調査

なお、特に居住形態別の子供の状況をみると持ち家で14.1%、公営・都市機構・公社の社宅で20.8%、民営借家で30.8%の高齢者世帯で子供がいない。なお、1時間圏内に子供がいないのはそれぞれ47.7%、47.3%、49.7%と概ね同水準となっている。

20,000 2,000 14.1% 30.8% 18,000 1,800 2,470 49.7% 16,000 1,600 ■別世帯の子はいない 560 14,000 47.7% 1,400 ■ 片道1時間以上の場所 20.8% 12,000 6,170 ■ 片道1時間未満の場所 1,200 380 世 10,000 世 1,000 250 □片道15分未満の場所 带 1,000 带 47.3% □徒歩5分程度の場所 8,000 800 360 ■ 同じ建物又は同じ敷地 6.000 600 ■一緒に住んでいる 400 4,000 1,530 290 130 200 2,000 80 1,120 0 公営・都市再生機構 民営借家 持ち家 ・公社の借家

図表 2. 7 居住形態別の子供の近居状況

注:所有区分不詳を含まない

出典:平成20年住宅・土地統計調査

## § 3. 要介護高齢者の現状分析

## (1)柏市から入手したデータ形式

介護保険給付情報及び個人の属性情報について、下記の様式でデータを入手した。

図表 3. 1 給付情報

整理番号	年月	要	<b>孕介護区分</b>	訪問介	7護	訪問入浴	訪看	問護	訪問リハ	居宅療 養管理 指導	通所介護	通所 リハ	短期入 所生活 介護	短期入 所療護 (老人保健施設)	短期入 所療養 介養養 医 医 設)	福祉具貸	用	福祉用具購入	住宅改修	特定施 設入居 者生活 介護	古七	夜間対 応型訪 問介護	認知症 対応型 通所介 護	小規模 多機能 型居宅 介護	認知症 対応型 共同生 活介護	地域型施居活護 密特設者介 生護	地着護福設者 域型老祉入生 套 介人施居活 養	介護老 人福祉 施設	介護老 人保健 施設	介護療 養型医 療施設
				日数・ 回数	給付 金額	" "	"	"	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	"	"	有無	有無	" "	, 給付 金額	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "	" "
1	2001/04	21	要介護1																											
1	2001/05	21	要介護1																											
1	2001/06	21	要介護1																											
1	2002/04	23	要介護3																											
1	2002/05	23	要介護3																											
1	2000/06	23	要介護3																											

<sup>※</sup> 柏市では「介護療養型医療施設」利用の該当者なし。

図表 3. 2 個人属性

整理番号	生年月	性別	生	活圏域	住所		世帯構成	住民月	資格取得月		資格取得事由	資格喪失月	資	格喪失事由	保険料段階		住居形態	外国人
1	T1010	М	01	西原		1	単身	1965/10	2000/04	91	制度施行	2009/04	01	転出	1	1	戸建	
2	S0301	F	02	田中		2	夫婦のみ	2001/01	2009/08	02	転入				4*	2	集合	
3	S1105	М	20	風早南 部		3	高齢者のみ	1988/04	2001/05	01	65 歳到達	2010/01	02	死亡	3	3	公的賃貸	
4						9	その他									4	施設	
5						空白	不明									5	特定施設	

<sup>※</sup>保険料段階、世帯構成、住居形態は平成 22 年末のもの。

<sup>※</sup>施設とは、グループホーム、老人福祉施設、老人保健施設、介護療養型医療施設を指す。特定施設とは、有料老人ホーム(特定施設入居者生活介護)を指す。

#### (2) 要介護者の属性

#### 1)入手データ件数

▶ 個人属性データ件数 26,001 人

▶ 介護給付データ件数 990,983 人(月)

▶ 個人属性と給付情報の突合件数 25,962人 (分析対象データ全体)

※2000年4月から2010年12月に柏市で要支援・要介護認定を受けた住民の介護給付データ及び住民の個人属性(住所、世帯構成、資格取得・喪失年次、保険料段階、住居形態、年齢)住民年月が初回認定年月以降のデータ、資格取得年月が初回認定年月以降のデータは論理矛盾として除外(計39人)した。

#### 2) 資格取得及び喪失の状況

柏市の約 11 年間の要介護認定者 25,962 人全体では、資格取得理由として、 「転入」が約 15%を占めるという特徴がある。

なお、資格喪失については、「喪失なし」と「死亡」がほぼ半数ずつを占める。

取得/喪失	喪失なし	転出	死亡	田	住特解除	その他	合計	割合
65歳到達	1,613	73	772	0	0	0	2,458	9.5%
転入	1,893	425	1,526	0	0	13	3,857	14.9%
適用除外	6	0	5	0	0	0	11	0.0%
2号申請	972	87	612	0	1	38	1,710	6.6%
その他	3	0	4	0	0	0	7	0.0%
制度施行	7,511	893	9,487	1	17	10	17,919	69.0%
合計	11,998	1,478	12,406	1	18	61	25,962	100.0%
割合	46.2%	5.7%	47.8%	0.0%	0.1%	0.2%	100.0%	-

図表 3. 3 資格取得及び喪失の状況

- ※ 取得のうち、「適用除外」は身体障害者施設への入所等によるもの、「2号申請」は 40 歳以上 65歳未満の方の場合、「制度施行」は 2000年4月の介護保険法の施行以前から 要介護であった方である。
- ※ 喪失のうち、「なし」は現在も市から介護給付を受けている方。「住特解除」は市外の施設入所者で住所地特例の解除により市の介護給付対象から外れた方である。

## (3) 要介護認定者の現状

2011年1月現在の柏市の要介護認定者11,853人を対象に現状分析を行う。 ただし、要介護度はデータが存在する2010年11月時点である。

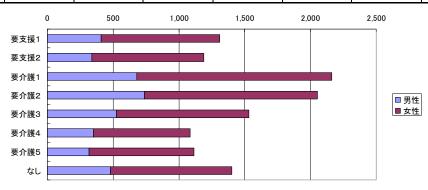
#### 1)要介護認定状況

#### ①性別 · 要介護度

要介護1、2が多く、女性の割合が高い。なお、全国との比較においても、 柏市は要介護4、5等の重い介護度の割合が低い。

性別	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	なし	合計
男性	411	339	682	738	525	350	316	478	3,839
女性	901	851	1,482	1,315	1,006	735	798	926	8,014
合計	1,312	1,190	2,164	2,053	1,531	1,085	1,114	1,404	11,853
男性	10.7%	8.8%	17.8%	19.2%	13.7%	9.1%	8.2%	12.5%	100.0%
女性	11.2%	10.6%	18.5%	16.4%	12.6%	9.2%	10.0%	11.6%	100.0%
合計	11.1%	10.0%	18.3%	17.3%	12.9%	9.2%	9.4%	11.8%	100.0%

図表 3. 4 性別要介護度の分布



※「なし」は要介護認定申請中、更新審査中の者等である。

要介護5 要介護4 → 全国 → 千葉県 → 柏市

図表 3.5 全国との要介護認定率の比較

出典:柏市資料

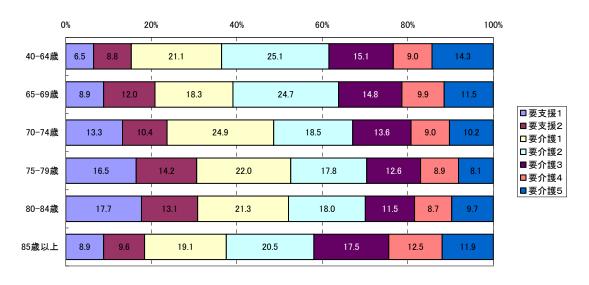
#### ②年齢階級別·要介護度

年齢が高くなるにつれ、要介護者は増加するが、重度の占める割合が高くなる傾向にある。一方、85歳以上では要介護3以上が占める割合が高くなる。これは全国値と同様の傾向である。

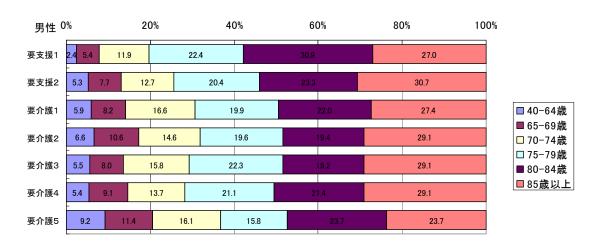
また、男女別・要介護度別に見ると、男性は要介護度によらず各年齢の割合が大きく変化しないが、女性は要介護度が高まるとともに、高齢の割合が高まる傾向にある。

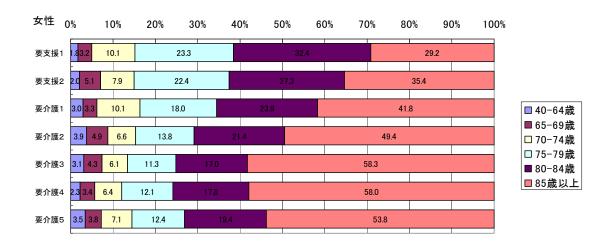
要支援2 年齢階級 要支援1 要介護1 要介護2 要介護3 要介護4 要介護5 なし 合計 40-64 歳 35 114 512 65-69 歳 51 105 142 85 57 120 695 69 66 70-74 歳 140 110 263 195 144 95 108 212 1,267 75-79 歳 302 260 403 326 231 163 149 316 2,150 80-84 歳 419 311 503 425 272 206 230 324 2,690 85 歳以上 374 405 806 865 739 528 504 318 4,539 合計 1,312 1,190 2,164 2,053 1,531 1,085 1,114 1,404 11,853 6.5% 21.1% 25.1% 15.1% 9.0% 14.3% 100.0% 40-64 歳 8.8% 65-69 歳 8.9% 12.0% 18.3% 24.7% 14.8% 9.9% 11.5% 100.0% 70-74 歳 13.3% 10.4% 18.5% 13.6% 9.0% 10.2% 100.0% 24.9% 75-79 歳 16.5% 14.2% 22.0% 17.8% 12.6% 8.9% 8.1% 100.0% 80-84 歳 17.7% 13.1% 21.3% 18.0% 11.5% 8.7% 9.7% 100.0% 85 歳以上 8.9% 9.6% 19.1% 20.5% 17.5% 12.5% 11.9% 100.0% 12.6% 11.4% 20.7% 19.6% 14.7% 10.4% 100.0% 合計 10.7%

図表 3.6 年齢階級別の要介護度の分布



図表 3. 7 性年齢階級別の要介護度の分布



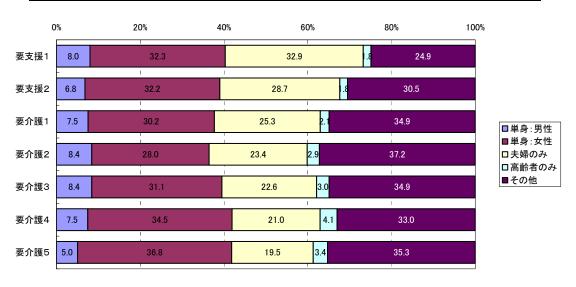


#### ③世帯構成別·要介護度

要介護度別に世帯構成を見ると、要介護度が重いほど高齢単身女性の割合が高く、夫婦のみ世帯の割合が低くなる傾向にある。

要介護度 単身:男性 単身:女性 夫婦のみ 高齢者のみ その他 合計 要支援1 1,312 要支援2 81 383 341 22 363 1,190 要介護1 163 653 547 46 755 2,164 173 575 481 764 2,053 要介護2 60 要介護3 129 476 346 46 534 1,531 44 1,085 要介護4 81 374 228 358 要介護5 56 410 217 38 393 1,114 74 なし 341 384 23 582 1,404 合計 862 3,636 303 4,076 11,853 2,976 要支援1 8.0% 32.3% 1.8% 24.9% 100.0% 32.9% 要支援2 6.8% 32.2% 28.7% 1.8% 30.5% 100.0% 要介護1 7.5% 30.2% 25.3% 2.1% 34.9% 100.0% 要介護2 8.4% 28.0% 23.4% 2.9% 37.2% 100.0% 要介護3 8.4% 31.1% 22.6% 3.0% 34.9% 100.0% 要介護4 7.5% 34.5% 21.0% 4.1% 33.0% 100.0% 要介護5 5.0% 36.8% 19.5% 3.4% 35.3% 100.0% なし 7.5% 31.5% 24.8% 2.7% 33.4% 100.0% 合計

図表 3.8 要介護度の世帯構成別分布



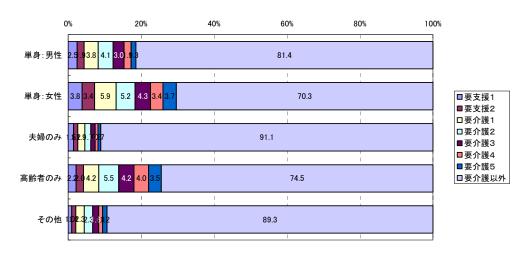
※本調査における世帯構成は、単身(65歳以上)、夫婦のみ(2人とも65歳以上)、高齢者のみ(単身・夫婦のみ以外で世帯人員が65歳以上の場合;高齢者の夫婦に親も同居している世帯等)、その他(65歳以上の方がいて、かつ65歳未満の方も含む世帯;65歳未満の子供等がいる世帯等)である。

要介護認定を受けていない人(健常者)も含めた柏市の65歳以上人口に対して、世帯構成別に要介護認定者の割合を見ると、単身女性及び高齢者のみ世帯において要介護認定者の割合が高い傾向にある。

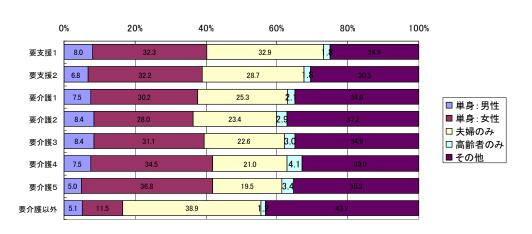
図表 3. 9 世帯構成別要介護度の分布(健常者を含む)

世帯構成	要支援1	要支援2	要介護 1	要介護2	要介護3	要介護 4	要介護 5	健常者	65 歳以上人口
単身:男性	105	81	163	173	129	81	56	3,455	4,243
単身:女性	424	383	653	575	476	374	410	7,813	11,108
夫婦のみ	432	341	547	481	346	228	217	26,394	28,986
高齢者のみ	24	22	46	60	46	44	38	817	1,097
その他	327	363	755	764	534	358	393	29,297	32,791
合計	1,312	1,190	2,164	2,053	1,531	1,085	1,114	67,776	78,225
単身:男性	2.5%	1.9%	3.8%	4.1%	3.0%	1.9%	1.3%	81.4%	100.0%
単身:女性	3.8%	3.4%	5.9%	5.2%	4.3%	3.4%	3.7%	70.3%	100.0%
夫婦のみ	1.5%	1.2%	1.9%	1.7%	1.2%	0.8%	0.7%	91.1%	100.0%
高齢者のみ	2.2%	2.0%	4.2%	5.5%	4.2%	4.0%	3.5%	74.5%	100.0%
その他	1.0%	1.1%	2.3%	2.3%	1.6%	1.1%	1.2%	89.3%	100.0%
合計	1.7%	1.5%	2.8%	2.6%	2.0%	1.4%	1.4%	86.6%	100.0%

(世帯構成別)



(要介護度別)

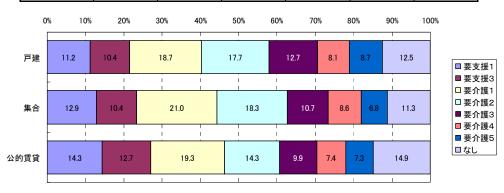


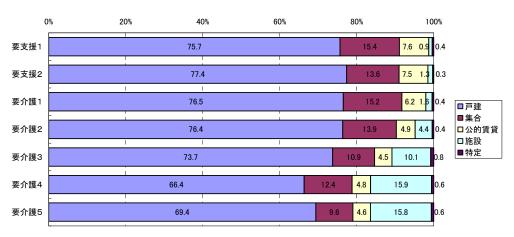
#### ④住居形態別·要介護度

住居形態別に見ると、集合住宅で重度の要介護者の割合が低く、在宅介護が困難で施設に移っていることが懸念される。なお、要介護度が重くなるほど施設以外の居住者の割合が減少し、施設利用者の割合が高まる。

図表 3. 10 住居形態別要介護度の分布

	四红	0. 10 <u>L</u>	工门心态力		C 0 2 2 3 1 1 1 1	
要介護度	戸建	集合	公的賃貸	施設	特定	合計
要支援1	993	202	100	12	5	1,312
要支援2	921	162	89	15	3	1,190
要介護1	1,656	329	135	35	9	2,164
要介護2	1,568	286	100	91	8	2,053
要介護3	1,129	167	69	154	12	1,531
要介護4	720	135	52	172	6	1,085
要介護5	773	107	51	176	7	1,114
なし	1,110	176	104	14	0	1,404
合計	8,870	1,564	700	669	50	11,853
要支援1	75.7%	15.4%	7.6%	0.9%	0.4%	100.0%
要支援2	77.4%	13.6%	7.5%	1.3%	0.3%	100.0%
要介護1	76.5%	15.2%	6.2%	1.6%	0.4%	100.0%
要介護2	76.4%	13.9%	4.9%	4.4%	0.4%	100.0%
要介護3	73.7%	10.9%	4.5%	10.1%	0.8%	100.0%
要介護4	66.4%	12.4%	4.8%	15.9%	0.6%	100.0%
要介護5	69.4%	9.6%	4.6%	15.8%	0.6%	100.0%
なし	_	-	_	-	_	-
合計	74.3%	13.3%	5.7%	6.3%	0.5%	100.0%

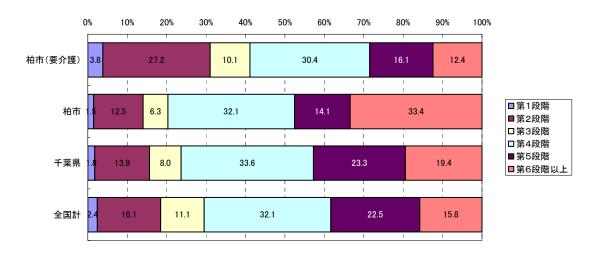




#### 2) 保険料段階の状況

#### ①全国との比較

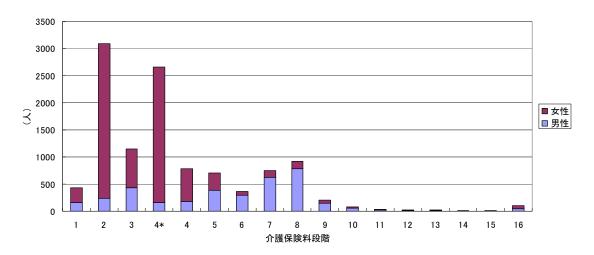
要介護認定者の介護保険料段階を見ると、柏市全体と比較して保険料段階2 の割合が高く、低所得者層ほど、要介護に至る割合が高い。



図表 3. 11 保険料段階の構成比

#### ②性别·保険料段階

保険料段階2、4\*(特例第4段階)の人数、特に女性の人数が突出している。女性における平均寿命の長さ、国民年金の受給者層の多さが要因と考えられる。



図表 3. 12 性別の保険料段階の分布

#### ③世帯構成別・保険料段階

合計

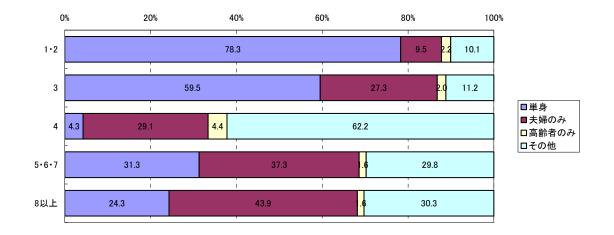
保険料階級が低い層で単身が多い傾向にある。保険料段階4 (特例4段階を含む。以下同様)では「その他(高齢者以外が世帯にいる)」の割合が高い。②の結果を踏まえると、低所得な高齢単身女性の要介護者が多いと考えられる。

保険料段階 単身 夫婦のみ 高齢者のみ その他 合計 1.2 2,756 335 76 354 3,521 3 312 23 1,144 681 128 147 1.002 152 2.140 3.441 5-6-7 570 679 30 1,821 542 8 以上 342 618 22 426 1,408 合計 4,496 2,946 303 3,590 11,335 78.3% 9.5% 2.2% 10.1% 100.0% 1.2 100.0% 59.5% 27.3% 2.0% 11.2% 3 4 4.3% 29.1% 4.4% 62.2% 100.0% 5.6.7 31.3% 37.3% 1.6% 29.8% 100.0% 8 以上 24.3% 43.9% 1.6% 30.3% 100.0%

26.0%

39.7%

図表 3. 13 世帯構成別保険料段階の分布



100.0%

31.7%

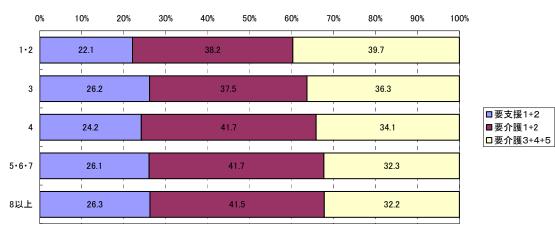
2.7%

## ④要介護度別の分布

保険料段階が低いほど、わずかながら要介護度の重い方が占める割合が高い傾向が見られる。

図表 3. 14 要介護度別保険料段階の分布

	The state of the s						
保険料段階	要支援1+2	要介護1+2	要介護3+4+5	なし	合計		
1 • 2	703	1,214	1,262	342	3,521		
3	263	377	365	139	1,144		
4	731	1,259	1,031	420	3,441		
5-6-7	414	662	513	232	1,821		
8 以上	329	520	403	156	1,408		
合計	2,440	4,032	3,574	1,289	11,335		
1 • 2	22.1	38.2	39.7	-	100.0%		
3	26.2	37.5	36.3	-	100.0%		
4	24.2	41.7	34.1	ı	100.0%		
5-6-7	26.1	41.7	32.3	_	100.0%		
8 以上	26.3	41.5	32.2	_	100.0%		
合計	24.3	40.1	35.6	_	100.0%		

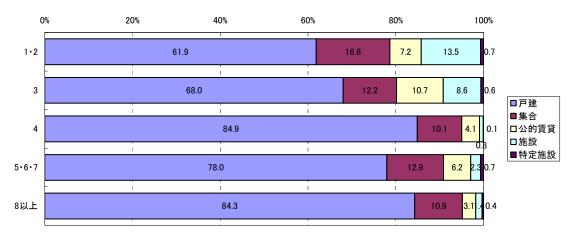


## ⑤住居形態別の分布

保険料段階1・2で施設利用及び集合住宅の比率が高く、保険料段階3で 公的賃貸の比率が高い。

図表 3. 15 住居形態別保険料段階の分布

保険料段階	戸建	集合	公的賃貸	施設	特定施設	計
1•2	2,179	590	252	476	24	3,521
3	778	139	122	98	7	1,144
4	2,922	348	140	29	2	3,441
5-6-7	1,420	235	113	41	12	1,821
8 以上	1,187	153	43	20	5	1,408
1•2	61.9%	16.8%	7.2%	13.5%	0.7%	100.0%
3	68.0%	12.2%	10.7%	8.6%	0.6%	100.0%
4	84.9%	10.1%	4.1%	0.8%	0.1%	100.0%
5-6-7	78.0%	12.9%	6.2%	2.3%	0.7%	100.0%
8 以上	84.3%	10.9%	3.1%	1.4%	0.4%	100.0%



#### 3) サービス給付額の状況

①保険料段階別・住居形態別の平均給付額

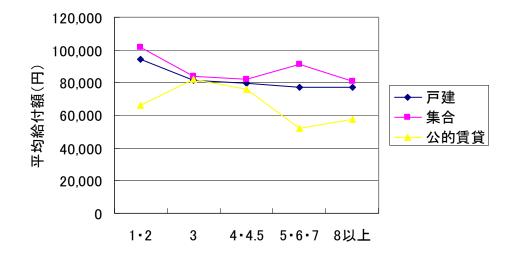
保険料段階別に見ると、概ね施設が最も高く、特定施設、集合住宅、戸建、公的賃貸の順に給付額は低下する傾向にある。

同一の住居形態では、保険料段階が高いほど給付額が低い傾向にある。 保険料段階が高い層ほど早期に介護サービスを利用し、予防的介護がなされているために重度の要介護への進行が遅くなっている可能性が考えられる。

図表 3. 16 保険料段階・住居形態別の平均サービス給付額

(円/月)

保険料段階	戸建	集合	公的賃貸	
1•2	94,507	101,529	65,990	
3	81,705	83,715	81,741	
4 • 4.5	79,849	81,792	75,892	
5-6-7	77,141	91,259	52,284	
8 以上	77,138	81,051	57,625	



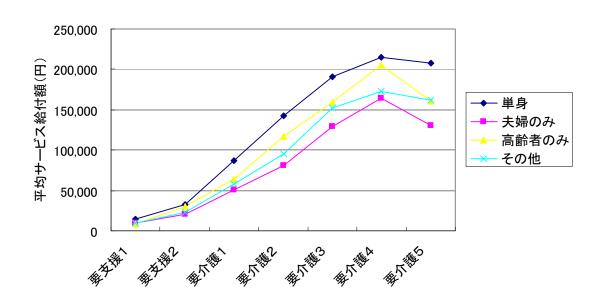
#### ②要介護度・世帯構成別の平均給付額

要介護度が上がるにつれて平均給付額は増加するが、なかでも単身者ほど給付額が高い傾向にある。高齢者のみ、その他と続き、夫婦のみが最も低い。

単身者・高齢者のみの世帯で施設サービスを利用する割合が高いことが要 因と考えられる。

図表 3. 17 要介護度・世帯構成別の平均サービス給付額 (円/月)

	世帯構成			
要介護度	単身	夫婦のみ	高齢者のみ	その他
要支援1	14,472	9,434	8,675	9,134
要支援2	32,643	20,210	30,714	23,145
要介護1	87,554	50,177	63,418	57,507
要介護2	143,102	81,352	117,418	95,733
要介護3	190,907	128,721	159,776	152,753
要介護4	215,375	164,757	205,436	173,138
要介護5	207,423	130,717	160,136	161,438

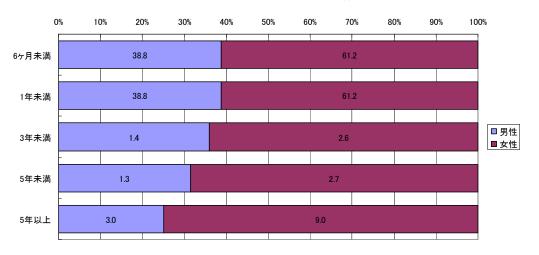


#### 4) 介護期間の状況

2011年1月現在の要介護者11,853人(要介護度は2010年11月時点。要介護期間も同11月まで)について、要介護認定から現在までの期間の長さの別にどのような属性にあるか確認した。

#### ①性別

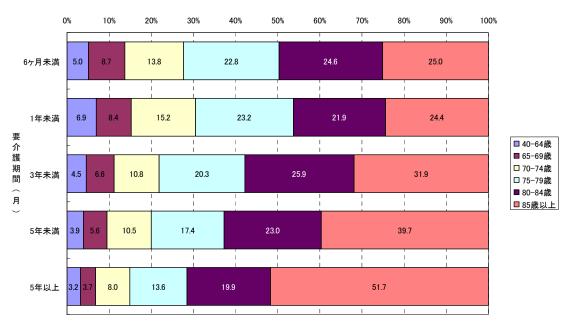
要介護期間が長い人ほど女性の割合が高い。平均寿命の長さが影響しているものと考えられる。



図表 3. 18 性別の要介護期間

## ②年齢別

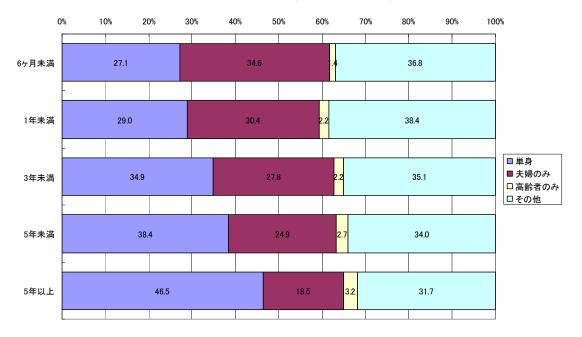
要介護期間の長い人ほど、高年齢が占める割合が高い。



図表 3. 19 年齢階級別の要介護期間

#### ③世帯構成別

要介護認定の期間が長い人ほど単身の割合が高い傾向にある。



図表 3. 20 世帯構成別の要介護期間

#### ④住居形態別

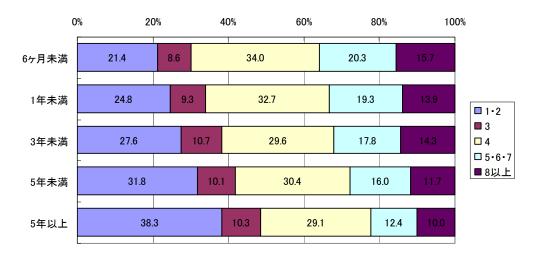
要介護認定の期間が長い人ほど施設利用の割合が高まり、他の住居形態の割合は低くなる。



図表 3. 21 住居形態別の要介護期間

#### ⑤保険料段階別

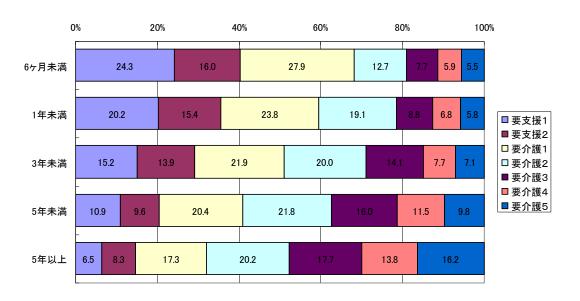
要介護認定の期間が長い人ほど、保険料段階1・2の低所得層の方の割合が高くなる傾向にある。要介護期間の長い方に単身女性の国民年金層が多いことに起因すると考えられる。



図表 3. 22 保険料段階別の要介護期間

#### ⑥要介護度別

要介護期間が長い方ほど、要介護度が重い傾向にある。期間の経過とともに次第に重い要介護度に遷移していく傾向にあると考えられる。



図表 3. 23 要介護度別の要介護期間

## 5) エリア別の要介護者の居住形態

2010年10月現在の要介護認定者の居住地域及び居住形態を見ると、市の郊外部に施設が立地しているため、施設利用者は郊外部に多い。

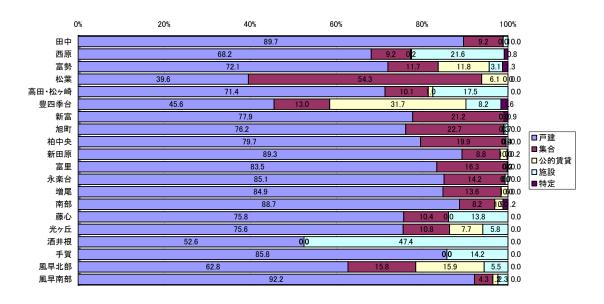
公的賃貸住宅が立地する富勢(市営根戸団地)、豊四季台(UR豊四季台)、 光ヶ丘(UR光が丘)、風早北部(UR大津ヶ丘)等では、要介護認定者も多い。

図表 3. 24 エリア別の要介護者の居住形態

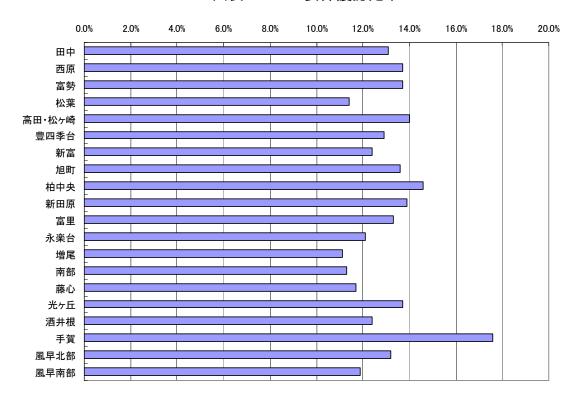
			高齢	要介護	介護施			公的		
		小圏域名	化率	認定率	設数※	戸建	集合	賃貸	施設	特定
北部1	01	田中	15.8%	13.1%	1+3	784	98	2	95	7
	02	西原	23.2%	13.7%	2+0	443	46	0	92	0
北部2	03	富勢	21.1%	13.7%	2+1	627	102	103	27	11
	04	松葉	21.0%	11.4%	0+0	130	178	20	0	0
	05	高田・松ヶ崎	16.5%	14.0%	3+3	347	49	5	85	0
中央1	06	豊四季台	22.8%	12.9%	1+1	475	135	330	85	17
	07	新富	15.9%	12.4%	0+0	496	135	0	0	6
	08	旭町	14.4%	13.6%	0+1	218	65	1	2	0
中央2	09	柏中央	16.2%	14.6%	1+2	537	134	0	3	0
	10	新田原	23.5%	13.9%	0+0	485	48	9	0	1
	11	富里	16.2%	13.3%	0+1	424	83	0	1	0
	12	永楽台	23.1%	12.1%	0+1	258	43	0	2	0
南部1	13	増尾	23.5%	11.1%	2+1	595	95	11	0	0
	14	南部	21.4%	11.3%	1+0	607	56	13	0	8
	15	藤心	22.7%	11.7%	1+0	378	52	0	69	0
南部2	16	光ヶ丘	21.1%	13.7%	1+1	881	126	90	68	0
	17	酒井根	25.2%	12.4%	2+1	72	0	0	65	0
沼南	18	手賀	25.5%	17.6%	1+0	193	0	0	32	0
	19	風早北部	19.2%	13.2%	2+1	454	114	115	40	0
	20	風早南部	16.8%	11.9%	0+1	473	22	6	12	0
	青	+	19.8%	12.9%	8,877		1,581	705	678	50

注) 高齢化率、介護施設数は柏市H22.10.1データ、※介護施設数は「3施設」+「グループホーム」

図表 3. 25 エリア別の居住形態



図表 3. 26 要介護認定率



図表 3. 27 柏市のエリア設定(日常生活圏域・コミュニティエリア)

日常生活圏域	コミュニティエリア	人口
北部 1	①田中 ②西原	49,561 人
北部 2	③富勢 ④松葉 ⑤高田・松ヶ崎	56,013 人
中央 1	⑥豊四季台 ⑦新富 ⑧旭町	61, 325 人
中央2	9柏中央 ⑩新田原 ⑪富里 ⑫永楽台	67, 369 人
南部 1	③増尾 ⑭南部 ⑮藤心	65, 381 人
南部 2	16光ヶ丘 ①酒井根	38, 219 人
沼南	18手賀 19風早北部 20風早南部	49, 411 人

<sup>※</sup> 人口は平成20年10月1日時点

出典:第2期柏市地域健康福祉計画 H21.4 を加工

<sup>※</sup> 緑のハッチは公的賃貸住宅の多い地域、斜線部は施設入所者が多い地域

#### 6) 考察

柏市内の要介護認定者の状況について、保険料段階(所得階層)、居住形態、性・年齢、世帯構成、サービス利用額、居住エリアの観点から分析した結果、以下の特徴及び課題が存在すると考えられる。

#### ■要介護認定者の全般的な特性

- 柏市は全国と比較すると、相対的に高所得者・低い要介護度の人の割合が高く、高齢化の課題はまだ顕在化していないと思われる。一方、要介護認定者において転出入の割合が高いという地域特性を有し、個人の状況把握を十分に行った上での介護が難しいというサービス提供上の課題が存在すると考えられる。
- また、子供が近隣にいない高齢者が多いことから、ケアシステムの必要性が高いと考えられる。

#### ■所得・居住形態等から見た要介護認定者の特性

- 要介護認定者においては、低所得者が占める割合が高く、所得が低い方 ほど集合住宅、公的賃貸住宅、施設に居住する割合が高い傾向にある。
- 特に単身女性、低所得者において重度の要介護認定者が多く、要介護期間も長期にわたり、施設を利用する割合が高い傾向が見られる。低所得の単身女性に対し、在宅でいられるようなケアシステムのあり方を検討していくことが求められる。
- また、集合住宅において、重い要介護の方が少ないことから、在宅での介護が困難なことから施設等に移っていることが懸念される。また、公的賃貸住宅ではサービス給付額が他の居住形態と比較してやや低い傾向にあり、十分なサービスが受けられていない恐れがある。バリアフリー化等も含め、在宅でのケアを受けやすくする住まいの整備とあわせて、こうした住宅に居住する方への24時間在宅ケアシステムのあり方を検討することが必要と考えられる。

これらの分析結果を踏まえると、低所得な高齢単身女性において、賃貸住宅への居住による安定的な住まいの確保の課題、介護期間の長期化等、介護施策上の課題が生じていることが確認できたと考えられる。今後、旧来の団地開発時に入居した世代の急速な高齢化とあいまって、こうした方々への早期のケアシステムの必要性が高いと考えられる。

#### § 4. 在宅の継続状況等の推移分析

#### (1) 概要

要介護認定後、在宅から施設などへの変遷、要介護度や各種介護サービス 利用状況の変化を、個人属性(性・年齢、世帯構成、住宅、介護保険料段階) 等に応じて分析する。

最初に要介護認定された時点から現在に至るまでの状況を把握することができる 4,186 人(柏市在住で制度開始後に要介護認定を受けた人)を対象とした。

なお、本章での年齢・要介護度は初回要介護認定時のもの、世帯構成・住居形態は2011年1月時点のものである。

#### 1)分析対象者の属性

女性は2000年4月以前から要介護状態にあった方が比較的多く、制度開始後に初回の要介護認定を受けた方を対象とすることで、対象者の男女比はほぼ 1対1となり、施設サービス利用者は男性が女性を上回る結果となった。

また、対象者全体、施設利用者とも若い時点で初回の要介護認定を受けている方が多く、要介護者数4,186人に対し、施設利用者431人(10.3%)、特定施設利用者48人(1.1%)に留まる。

性	人数		うち施設利用 全体に占める割合	うち特定施設利用 全体に占める割合		
男性	2,167	243	11.2%	27	1.2%	
女性	2,019	188	9.3%	21	1.0%	
計	4,186	431	10.3%	48	1.1%	

図表 4. 1 性別施設サービス利用状況

また、初回認定時の要介護度別に見ると、施設サービス利用者は初回の要介護認定の時点から既に要介護度が高い層が比較的多い傾向にある。

図表 4. 2 初回認定時の要介護度別施設サービス利用状況

初回認定時	人数		施設利用 全体に占める割合		寺定施設利用
要介護度	人致				全体に占める割合
経過的要介護	221	40	18.1%	5	2.3%
要支援1	401	87	21.7%	10	2.5%
要支援2	293	81	27.6%	3	1.0%
要介護1	1,074	62	5.8%	2	0.2%
要介護2	797	16	2.0%	5	0.6%
要介護3	591	16	2.7%	12	2.0%
要介護4	402	44	10.9%	9	2.2%
要介護5	407	85	20.9%	2	0.5%
	4,186	431	10.3%	48	1.1%

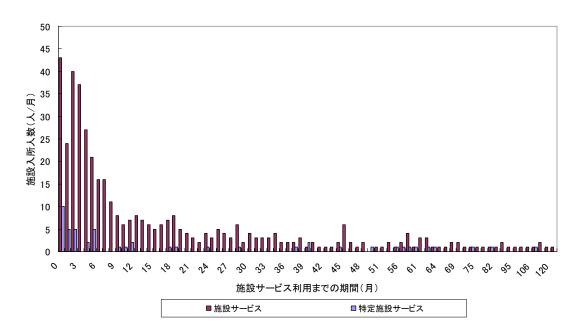


# (2) 要介護認定後の在宅期間

1) 初回の要介護認定から施設・特定施設サービス利用までの期間 初回の要介護認定から施設サービス利用までの期間は半年に満たない方が 多く、要介護認定後すぐに施設サービスを利用する方が多い。

施設に入るために要介護認定を受けている状況がうかがわれる。

図表 4. 3 初回要介護認定から施設・特定施設サービス利用までの期間



※本章においては、あくまで2011年1月時点で施設サービス利用に至った方の初回要介護認定から施設サービス利用までの期間別の人数を示しており、時点ごとの推移を示しているわけではないことに留意が必要である。

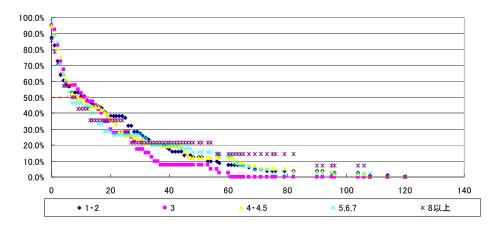
# 2) 属性別の施設サービス利用までの期間

## ①保険料段階別

保険料段階によらず、要介護認定から短い期間で施設サービスの利用に至る割合が高い。保険料段階1・2で施設サービスを利用した方81人について、初回の要介護認定からの期間の中央値は約1年であった。

保険料段階 合計(人) 中央値 1.2 11.2 ヶ月 81 3 40 11ヶ月 4.4.5 57 8.5 ヶ月 5,6,7 45 6.5 ヶ月 8 以上 14 7ヶ月 保険料データなし 194 431 計

図表 4. 4 保険料段階別の施設サービス利用までの期間



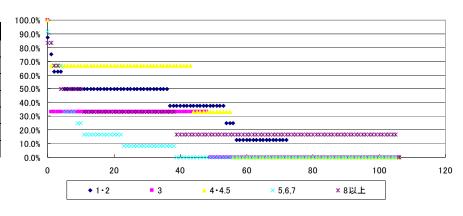
※ 中央値とは、在宅(施設サービスを利用していない)の方が施設サービス利用者全体の半分に至った期間である。

#### (参考) 特定施設利用までの期間

特定施設への入居者はサンプル数が少なく誤差が大きいと考えられる(以降も同様)が、保険料段階5~7で早期に特定施設に入居する割合が高い。

図表 4.5 保険料段階別の特定施設サービス利用までの期間

保険料段階	合計(人)
1-2	8
3	3
4-4.5	3
5,6,7	12
8 以上	6
なし	16
計	48

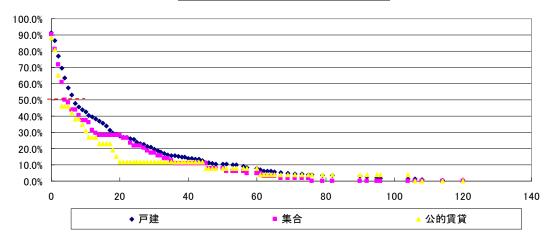


## ②住居形態別

公的賃貸の居住者において、相対的に短期間で施設サービス利用に至る割合が高く、対象者 26 人の中央値で約3ヶ月であった。

図表 4. 6 住居形態別の施設サービス利用までの期間

住居形態	合計(人)	中央値
戸建	271	6.6 ヶ月
集合	64	4ヶ月
公的賃貸	26	2.8 ヶ月
施設	70	10ヶ月
計	431	-

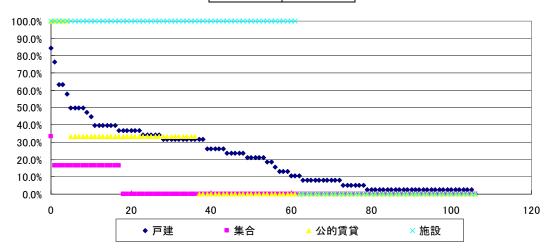


## (参考) 特定施設

集合住宅居住者で早期に特定施設に入居する割合が高い。

図表 4. 7 住居形態別の特定施設サービス利用までの期間

住居形態	合計(人)
戸建	38
集合	6
公的賃貸	3
施設	1

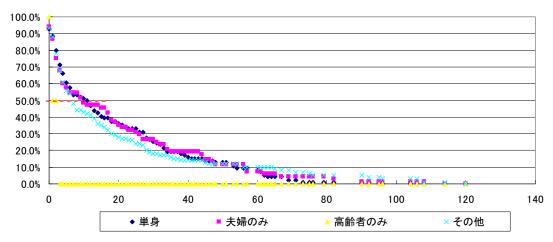


## ③世帯構成別

高齢者のみ世帯が急激に減少しているが、サンプル数が少ないことによる影響と考えられる。これを除くと、その他(高齢者以外が世帯にいる)世帯において相対的に短期間で施設サービス利用に至る傾向が見られ、対象者 100人の中央値は 7ヶ月弱であった。

図表 4. 8 世帯構成別の施設サービス利用までの期間

世帯構成	合計(人)	中央値
単身	94	11
夫婦のみ	68	9.5
高齢者のみ	2	
その他	100	6.7
計	264	1

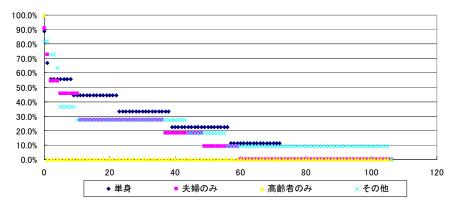


## (参考) 特定施設

区分間の傾向及び、施設入居の傾向との差異も大きくはない。

図表 4. 9 世帯構成別の特定施設サービス利用までの期間

世帯構成	合計(人)
単身	9
夫婦のみ	11
高齢者のみ	1
その他	11

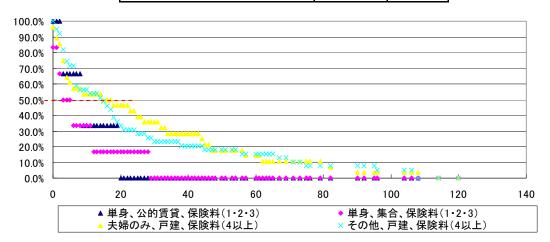


## ④単身賃貸低所得のケース

本調査の主眼となる単身・賃貸・低所得と戸建・通常以上の所得層(保険料段階4以上)を抽出して集計すると、サンプル数は少ないが、前2者の低所得層は相対的に短期間で施設サービス利用に至っている状況が確認できる。特に低所得の単身集合住宅居住者にあっては、対象者6人の中央値で5ヶ月であった。

図表 4. 10 施設サービス利用までの期間

ケース	合計(人)	中央値
単身、公的賃貸、保険料(1・2・3)	3	8.5
単身、集合、保険料(1·2·3)	6	5
夫婦のみ、戸建、保険料(4以上)	28	15
その他、戸建、保険料(4以上)	39	14.5
計	76	_



# (3) 考察

要介護認定から施設サービス利用までの期間を保険料段階(所得階層)、世帯構成、居住形態に着目して分析した結果、以下のような現状及び課題が抽出された。

- 施設サービスの利用に至る方は比較的早い時期に重い要介護認定を受け、要介護認定を受けてから施設に入所するまでの期間は短期間の方が多く、施設に入るために要介護認定を受けている状況がうかがわれる。
- また、保険料段階との相関はあまり見られなかったが、公的賃貸住宅及 び高齢者以外がいる世帯において相対的に早期に施設サービス利用に 至る割合が高い。
- また、サンプル数が少ないことによる信頼性の問題はあるが、低所得・ 単身・賃貸住宅居住者という条件が重なると、早期に施設サービスの利 用に至る可能性があることが確認された。
- 一方で、高齢者以外がいる世帯においても相対的に早期に施設サービス を利用する傾向がみられ、家族の生活環境の観点から、高齢者が早期に 施設に移るという事態が生じている可能性も推察される。
- 在宅介護を推進していくには、家族の介護によらず、いかに施策を講じていくかが重要と考えられる。特に、低所得かつ賃貸住宅に居住する方など、継続的な居住環境の確保の困難さが懸念される方に対し、要介護認定前を含めた早期からの状況把握と予防の重要性が高いと考えられる。あわせて、重度の要介護の方々を24時間在宅ケア等で支え続ける体制の構築が必要と考えられる。

#### § 5. 今後の課題

今回は、要介護認定から施設入所に至る状況について柏市を対象に分析した。その結果からは、改めて、低所得な単身高齢者の賃貸住宅居住者が早期に施設利用に至っている傾向が確認された。

柏市でも今後の高齢者世帯の急増が見込まれ、施設整備の財源措置が困難になることも想定される。したがって、在宅ケアを可能とするサービス提供が一層求められる。

この結果を踏まえ、低所得者に対するケアの現状を把握するとともに、有効なケア及びその提供体制を検討するため、以下について引き続き検討していくことが必要と考えられる。

#### <要検討事項案>

- ○低所得者へのサービス種別・量の推移、看取り時のサービスの状況
- ○他の地域も含めたデータ量の確保による更なる検証及び地域特性の比較
- ○複数人を抽出した上での死亡時に至る詳細なパネル分析
- ○上記を踏まえたサービス給付体制の検討

また、本分析では対象となるデータが限られていたため、今後も継続的に データを捕捉し、更なる検証が必要であり、継続的な分析を通じて施策に反 映していくことが期待される。

# 参考資料

# (1)要介護認定から資格喪失の期間

柏市で介護保険制度施行後に新たに要介護認定を受け、柏市内で資格喪失した方 1432 人を対象とすると、要介護期間は平均で 19.6 ヶ月(約 1.6 年)である。この期間の標準偏差は 24.5 ヶ月である。

図表 参考資料. 1 資格取得から喪失までの期間

初回認定時年齢階級	人数	要介護期間月数平均	分散	標準偏差
40~	11	20.9	585.891	24.21
45~	36	13.8	368.086	19.19
50∼	74	26.9	909.889	30.16
55 <b>~</b>	192	23.7	777.033	27.88
60~	336	24.9	876.556	29.61
65~	540	18.7	494.316	22.23
70~	234	9.2	86.643	9.31
75 <b>~</b>	2	3.5	0.500	0.71
80~	2	4.0	0.000	0.00
85~	1	32.0		_
90~	4	29.8	226.250	15.04
全体	1432	19.6	600.802	24.51

<sup>※</sup>制度施行、転入による資格取得者を除く

転出、出国による資格喪失者を除く

# (2) 柏市内の公的賃貸住宅

図表 参考資料. 2 柏市内の公的賃貸住宅

	UR		千葉県	千	葉県営住宅		柏市営住宅
		住	宅供給公社				
•	豊四季台	•	ガーデンビレッ	•	柏中原	•	高野台改良住
•	豊四季台第二		ジ柏	•	柏逆井		宅団地
•	コンフォール柏	•	柏ビクトリーマ	•	沼南高柳	•	根戸団地
	豊四季		ンション			•	宿蓮寺団地
•	大津ヶ丘	•	シャンヴェール			•	高田団地
•	大津ヶ丘第二		柏			•	逆井団地
•	グリーンタウン	•	ハイネス北柏				逆井第2団地
	光が丘					•	東十余二団地
•	北柏ライフタウ					•	市営北柏
	ン松葉町一丁					•	塚崎団地
	目					•	向原団地
•	コーポレート新						
	柏駅前						
•	エステート荒工						
	山						

# 図表 参考資料. 3 UR

		四权 岁行	良行、U UIN		
物件名	住所	交通 [所要時間]	月額家賃 (月額共益費)	住宅型式 床面積 (m²)	管理開始
豊四季台	柏市豊四季 台1~4				
豊四季台 第二	豊四季台の うち、柏市 豊四季台2 -1	[常磐線]柏 【徒歩 16 分】	92,700 円~129,800 円 (3,600 円)	2LDK~ 4LDK 60~83	昭 63.4
コンフォー ル柏豊四 季台(第1 次)	豊四季台の うち、柏市 豊四季台 3-1	[常磐線]柏 【徒歩 17 分】	58,100 円~125,000 円 (3,100 円)	1DK~ 3LDK 37~83	平 21.1
大津ヶ丘	柏市大津ケ 丘 3-1-1、 3-1-2、 4-5-1~12	[常磐線]柏 【バス 15 分・徒歩 1 分】	51,400 円~64,200 円 (4,740 円)	2LDK-3DK 54~63	昭 53.3~ 昭 54.12
大津ヶ丘 第二	柏市大津ケ 丘3-17 -1~8	[常磐線]柏 【バス 11 分・徒歩 5 分】	57,000 円~67,000 円 (2,960 円)	2DK~3DK 61~63	昭 59.8
グリーンタ ウン光ヶ丘	柏市光ヶ丘 団地3、4、 5	[常磐緩行線]南柏 【バス5分・徒歩1分】	53,800 円~134,500 円 (5,260 円)	1DK~ 4LDK 31~88	平 7.3~ 平 15.3
北柏ライフ タウン松葉 町一丁目	柏市松葉町 1-12-6	[常磐緩行線]北柏 【徒歩 18 分】	88,200 円~98,200 円 (6,110 円)	3LDK 88	昭 58.8
コーポレート新柏駅前	柏市新柏1 -8	[東武野田線]新柏 【徒歩1分】	84,900 円~114,200 円 (8,500 円)	2LDK∙ 3LDK 65∼72	平 7.12
エステート 荒工山	柏市東2- 2	[常磐線]柏 【徒歩 15 分】	69,200 円~124,500 円 (6,340 円)	1DK~ 3LDK 39~72	平 11.10

# 図表 参考資料. 4 県住宅供給公社

	四张 罗马莫特 平 朱江七次相五江								
						入居者負	共益	<b>養</b>	
物件名	住所	交通	戸数	間取り	家 賃	担額 (H22.10	駐車場	駐車数	
						~H23.9)	使用料		
ガーデン	柏市篠籠	JR 常磐線·			108,000		6,0	00	
ガーテン ビレッジ 柏	田 478番地 1	メトロ千代 田線柏駅徒 歩 17 分	48	3LDK	116,000	65,600 <b>~</b> 116,000	7,200	<b>※</b> 48	
柏ビクト	柏市豊四	東武野田線				50,400~	7,5	7,500	
リーマンション	季 226 番地 8	豊四季駅徒 歩 13 分	50	3LDK	93,000 <b>~</b> 95,400	85,400 フラット型 家賃	7,350	51	
	柏市豊町	JR 常磐線·					7,0	00	
シャンヴ ェール柏	2丁目 2番 4	メトロ千代 田線南柏駅 徒歩9分	47	2LDK+S 3LDK	96,000	60,000 <b>~</b> 77,000	7,350	49	
ハイネス 北柏	柏市北柏 2 丁目 1 番地 4	JR 常磐線・ メトロ千代 田線北柏駅 徒歩 1 分	37	2LDK+S 3LDK	96,000 <b>~</b> 99,000	61,400~ 89,000 フラット型 家賃	8,0	00	

# 図表 参考資料. 5 県営住宅(一般住宅)

物件名	住所	戸数	間取り	交通	建設年度	浴槽釜	トイレ	備考	
柏中原	柏市加 賀 2-29	30	6/4.5/4.5	東武野田線増尾駅 下車徒歩 10 分	53	無	水洗	中層	
			6/6/4.5						
柏逆井	柏市新 逆井 2-8	60	6/6/4.5	新京成線五香駅から バス9分小新山町入 ロ下車徒歩3分	54	無	水洗	中層	
沼南高柳	柏市高 柳 1430-2	54	6/6/4.5	東武野田線高柳駅 下車徒歩7分	55	無	水洗	中層	

# 図表 参考資料. 6 柏市営住宅

団地名	棟番号	住戸タイプ	管理声数	間取	ij	浴室の有無	家質	所 在 地	交通の便	基準年	
	1号棟	2K	24			風呂等、浴槽は入居者	4.400		JR常磐線(各駅停車)北柏駅下車徒歩15分。また	539	
高野台改良	2号棟	2K	24	1			-	<b>∓277</b> −0831	は、北柏駅北口から東武パス利用の東急柏ビレジ、		
				6, 4. 5, K	(33. 4m)	の負担(浴室はベラン	5,200	T2//-083   柏市根戸467番地	市立柏高校、布施、三井団地行き、関東鉄道パスで	84	
住宅団地	3号棟	2K	24	4		ダに増築されてます。)	5,200	THIP TRY TO YELL	パークシティ守谷行きで5分。布施入ロバス停下車徒		
(4階建)	4号檪	2K	24				5,900		少5分	S4	
	5号棟	2K	40	6, 4. 5, K	(34. 4m)		7, 800~15, 400		JR常磐線(各駅停車)北柏駅下車徒歩15分、また	S4	
根戸団地	6号棟	3K	40	6, 4. 5, 3, K	(37. 3m²)		8, 700~17, 100	₹277 – 0831	は、北柏駅北口から東武バス利用の東急柏ビレジ	S4	
(4階建)	7号棟 8号棟	3K 3K	32	6, 4, 5, 3, K 6, 4, 5, 3, K	(37. 3m) (41. 0m)		8, 800~17, 400 10, 100~19, 800	柏市根戸467番地	市立柏高校、布施、三井団地行き、関東鉄道バスで	6/	
宿連寺団地								₹277-0826	パークシティ守谷行きで5分,布施入ロバス停下車徒		
(4階建)	9号棟	3DK	32	6, 4. 5, 3, DK	(46. 5m)	風呂釜, 浴槽は入居者	11, 900~23, 300	柏市宿連寺235番地の2	歩5分	S4	
	10号棟	3DK	18			の負担	15, 400~30, 300	〒277−0861	柏駅西口から東武バス高田車庫、国立がんセン	S	
高田団地	11号模	3DK	18	6, 4. 5, 4. 5, DK	(51. 1m²)		15, 700~30, 800	柏市高田63番地の4	ター、柏の葉キャンパス駅西口行きで15分、梅林バ	S	
(3階建)	12号棟	3DK	18				15, 900~31, 300	IL III IL CO M IL CO	ス停下車徒歩3分	St	
	13号棟	3DK	18				18, 000~35, 400		柏駅東口から東武バス逆井経由南柏駅行きで20	St	
逆井団地 (3階建)	14号棟	3DK	18	6, 6, 4, 5, DK	(56, 8m²)		18, 300~35, 900	T277-0044	分、東武野田線逆井駅下車徒歩30分。新京成電鉄	St	
(3階建)	15号棟	3DK 3DK	18	1		1	18, 600~36, 500	柏市新逆井二丁目7番	五香駅から新京成パスで小新山町入口行きで10分。 終点パス停下車徒歩3分。	S	
	m	3DK 3DK	-11	6, 6, 4, 5, DK	(57. 1m)		18, 900~37, 100 22, 000~43, 200		柏駅西口から東武パス若柴循環、柏市立高校行き	3	
	1号棟	車椅子	1	6, 4, 5, 洋7, 5, DK		風呂釜, 浴槽は入居者	24, 600~48, 400	<b>=</b> 277−0872	付款四口から果試バス看架領域、相市立高校行きで10分、キャタピラ三菱前バス停下車、徒歩10分。		
東十余二団地		3DK	-10	6, 6, 4, 5, DK	(57. 1m²)	の負担(車椅子対応住	22, 000~43, 200	柏市十余二297番地	JR常磐線(各駅停車)北柏駅南口から東武パス北	l s	
(3階建)	2号模	車椅子	1	6, 4, 5, 洋7, 5, DK	(63. 9m)		24, 600~48, 400	0134	柏ライフタウン循環で10分、松業第一小学校前バス	"	
1444		老人問居	1	6, 6, 4, 5, 4, 5, DK	(86, 1m)	, CM11	33, 200~65, 200	1	停下車, 徒歩10分。		
逆井第2団地 (3階建)	17号棟	3DK	12	6, 6, 4. 5, DK	(61. 2m²)	風呂釜, 浴槽は入居者 の負担	21, 900~43, 000	〒277-0044 柏市新逆井二丁目7番	上記の逆井団地と同様	se	
		3DK-A	10	6, 6, 洋5, DK	(69. 1ml)		32, 700~64, 100			$\vdash$	
1	A AL	3DK-B	10	6, 6, 洋5, DK	(67. 4m²)	1 ' 1	31, 900~62, 500	] '		Н	
	A 196	3DK-C	10	6, 6, 洋5, DK	(67. 4m <sup>†</sup> )		31, 900~62, 500	]		l "	
市営北柏		2DK	10	6, 洋6, DK		風呂釜、ユニットバスは	28, 400~55, 800			<u></u>	
		3DK-A	14	6. 洋6. 洋6. DK	(67. 4m)	標準	33, 100~65, 100				
A棟 10階建	C 棟	3DK-B	- 5	6, 洋6, 洋6, DK	(66. 9ml)	1	32, 900~64, 600			Н	
C棟 7階建		2DK	14	6, 洋5. 7, DK	(51. 4m)	4	25, 300~49, 600		the state of the s	<u></u>	
D棟 4階建		3DK	6	6, 洋6, 洋6, DK	(66. 9m)	4	32, 900~64, 600	〒277−0831		۱	
B棟 7階號	D棟	2DK	10	6, 洋5. 7, DK	(51. 4ml)	m I (skill m I m)	25, 300~49, 600	柏市根戸411番地の11	JR常磐線(各駅停車)北柏駅下車徒歩15分。また	н	
E棟 7階建		車椅子 3DK	12	6, 洋6, 8, 洋6, 5, DK 6, 洋6, 洋6, DK		同上(専用のもの)	38, 700~76, 100 34, 400~67, 600	-	は、北柏駅北口から東武パス利用の東急柏ビレジ、 市立柏高校、布施、三井団地行き、関東鉄道パスで	$\vdash$	
(D棟を除き、		2DK	31	6. 洋5. 7. DK	(51, 4m)		26, 200~51, 500	1	パークシティ守谷行きで5分。右族入口パス停下車機		
エレベーター		車椅子A	2	6. 洋6. DK	(67. 4ml)		34, 400~67, 600	1	参5分。	1	
が設置されて	B様	車椅子B	2	6. 洋6. DK	(69. 1m)	同上(専用のもの)	35, 300~69, 300	1		н	
います。但し	ľ	単身1DK-A	1 2	6. DK	(30, 4ml)		15, 500~30, 400	1		1	
A棟は奇数階		単身1DK-B	2	6, DK	(38. 6m)	1 1	19, 700~38, 700	1.		1	
のみ停止とな		2DK(一般)	18	6, 洋6, DK		風呂釜, ユニットバスは	30, 100~59, 200				
ります。)		2DK(シルバー)	12	6. 洋6, DK	(56, 9m)	標準	30, 100~59, 200	∓277-0831			
	E棟	単身1DK-1	7	6, DK	(45. 4m)	] [	24, 000~47, 200	柏市根戸467番地の18		H	
	1	単身1DK-2	1	6, DK	(45. 8m)		24, 200~47, 600	TETRIC TO F MARKET TO			
		1DK車椅子	2	洋6, DK		同上(専用のもの)	28, 400~55, 800			_	
		1DK一妻	2	6, DK	(37. 4m)		14, 900~29, 200				
	1	1DK	2	6, DK	(42. Om)	4 .1	16, 700~32, 800			l	
塚崎団地	1号棟	2DK	2	6, 洋6, DK	(54. 5m)		21, 700~42, 600	〒277−0923		Н	
	1	3DK一妻	4	6, 6, 洋6, DK		風呂釜、ユニットパスは	26, 400~51, 800	柏市塚崎1,325番地			
1号棟 3階建		3DK	4	6, 6, 洋6, DK	(66. 0ml)	標準	26, 300~51, 600	-		<u></u>	
2号棟 3階建	O. El et	2DK	2	6. 洋6. DK	(54. 5ml)		21, 700~42, 600				
	2号棟	2DK一妻 3DK一妻	2 4	6, 洋6, DK	(54. 6ml)	1	21, 700~42, 700 26, 400~51, 800			н	
				6, 6, 洋6, DK	(66. 2m)	1		1			
	1	3DK	4	6, 6, 洋6, DK	(66. Om)	1	26, 300~51, 600		l	1	

	団地名	棟番号	住戸タイプ	管理戸數		取り	浴室の有無	家 賃	所在地	交通の便	基準年
	4.5		2DK	2	6, 洋6, DK	(57. Om)		22, 700~44, 600			7
- 1		3号棟	2DK一妻	2	6, 洋6, DK	(57. 2ml)	1.	22, 800~44, 700			H 7
- 1			3DK一妻	4	6, 6, 洋6, DK	(68. 7m²)	1	27, 400~53 700	1		H
- 1			. 3DK	4	6, 6, 洋6, DK	(68. 6ml)		27, 300~53 600	1		
- 1			2DK一妻	2	6, 洋6, DK	(57, 2m²)		23, 100~45, 300	1 .		
市		4号棟-	2DK	2	6, 洋6, DK	(57. Om)	1 1	23, 000~45, 100			Н 8
.			3DK一妻	4	6, 6, 洋6, DK	(68. 7m²)		27, 700~54, 400			H
- 1	塚崎団地 3号棟 3階建 4号棟 3階建 5号棟 3階建 6号棟 3階建		3DK	4	6, 6, 洋6, DK	(68. 6m²)	1	27, 700~54, 300	1	The contract of the contract o	
堂		5号棟	1DK一妻	2	6. DK	(37. 4ml)	1	15, 100~29, 600			, ,
			1DK	2	6, DK	(42, Om)		16, 900~33, 200			1.
			2DK	4	6. 洋6, DK	(54. 5ml)	1	22, 000~43, 200			1 на
-1			3DK一妻	4.	6, 6, 洋6, DK	(66. 2ml)	1 1	26, 700~52, 400			1
- 1			3DK	8	6, 6, 洋6, DK	(66. Om)	1	26, 600~52, 300	1 <del>-277-0923</del>	The state of the s	1
- 1			2DK一妻	2	6, 洋6, DK	(57. 2ml)	風呂釜. ユニットパスは	23, 300~45, 900	柏市塚崎1,325番地		
- 1	7号棟 4階建	6号様	2DK	2	6, 洋6, DK	(57. Om)	標準	23, 300~45, 700			11
Ė	8号棟 4階建 9号棟 3階建		3DK一妻	4	6, 6, 洋6, DK	(68. 7ml)		28, 100~55, 100	1		н
			3DK	4	6, 6, 洋6, DK	(68. 6ml)		28, 000~55, 000	1		
- 1			2DK一妻	2	6, 洋6, DK	(57. 2m)	1 1	23, 300~45, 900	1		
-1		7号棟	2DK	4	6, 洋6, DK	(57. Om)	1 1	23, 300~45, 700	1		• н
宅			3DK一妻	6	6, 6, 洋6, DK	(68. 7m²)	1	28, 100~55, 100			H
			3DK	12	6, 6, 洋6, DK	(68. 6m²)		28, 000~55, 000	1		
		8号棟	2DK一妻	2	6, 洋6, DK	(57. 2ml)	1	23, 600~46, 400		I the state of the	
			2DK	4	6. 洋6. DK	(57. Om)	1 1	23, 600~46, 300	1 -		H10
			· 3DK一妻		6, 6, 洋6, DK	(68.7ml)		28, 400~55, 800	]-		
			3DK		6, 6, 洋6, DK	(68. 6ml)	] .[	28, 400~55, 700		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		9号棟	2DK一妻		6. 洋6. DK	(54. 6ml)		22, 800~44, 900			H11
			3DK一妻	4	6, 6, 洋6, DK	(66. 2ml)		27, 700~54, 400			1 "
1 11	向原団地		зк	24	6, 4. 5, 3, K	(37. 8m²)	風呂釜, 浴槽は入居者 の負担	13, 100~25, 700	〒277-0851 柏市向原町3番30号	柏駅西口から徒歩10分	S4
	1						WATE		IN IN INVESTIGATION OF		1 -

考 1. 市営住宅には、この他戸様団地、東町団地、高朝第3団地がありますが、老朽化しているため募集しません。 2. 東京の側は3月31日までのものです。(高野台改造住宅団地を除きます。)また、市営住宅と公共任宅の東溟については、毎年度所得に応じ変更されます。 3. 公共住宅である向原団加出な受性を守じありませんが、平泉い中保から市営住宅として管理しています。

# (3) 柏市内の介護施設の状況

介護予防、短期入所等を除く入所型の施設としては下記が存在し、特定施設は少ない。

図表 参考資料. 7 柏市内の介護施設

サービス種類名称住所特定施設入居者 生活介護(有料 老人ホーム)アビリティーズ・気まま館柏 アミーユ柏豊四季 ・ 介護付有料を人ホームはなみずき ・ シーハーツ柏 有料を人ホームグランシア北柏 有料を人ホームグランシア北柏 有料を人ホームがランシア北柏 有料を人ホームボンノールガーデン 中規模多機能型 居宅介護柏市根戸 414-12 柏市根戸 414-12 柏市篠籠田 1385-1 ・ 小規模多機能型居宅介護施設 ゆかりの家 ・ 小規模多機能サフホーム笑実里 ・ 小規模多機能ケアホーム笑実里 ・ 小規模多機能ケアホーム ・ 小規模多機能がフホーム ・ 小規模多機能がフォーム ・ 小規模多機能がフォーム ・ 小規模多機能がフォーム ・ 小規模多機能がフォーム ・ 小規模多機能がフォーム ・ 小規模多機能がフォーム ・ 小規模多機能がフォーム ・ 小規模多機能がフォーム ・ 小規模多機能があります。 ・ 小規模を表する ・ 小規模を表する ・ 小規模多機能がありまする ・ 小規模を表する ・ 小規模を	
生活介護(有料 老人ホーム)アミーユ柏豊四季 介護付有料老人ホームはなみずき シーハーツ柏 有料老人ホームグランシア北柏 有料老人ホームグランシア北柏 有料老人ホームボンノールガーデン 小規模多機能型 居宅介護柏市根戸 445-2 柏市未完 409-12 柏市根戸 414-12 柏市篠籠田 1385-1 小規模多機能型居宅介護施設 ゆかりの家 柏市大青田 1604-1 小規模多機能ケアホーム笑実里 イル規模多機能ケアホーム競 中規模多機能ケアホーム競 イループホーム さんぽみち柏 グループホーム なごみの家 柏市花野井 611 グループホーム なごみの里	
老人ホーム)介護付有料老人ホームはなみずき柏市南増尾 6-15-19シーハーツ柏柏市根戸 445-2シーハーツ柏の葉柏市十余二 409-12有料老人ホームグランシア北柏柏市根戸 414-12有料老人ホームボンノールガーデン柏市篠籠田 1385-1小規模多機能型小規模多機能型居宅介護施設 ゆかりの家柏市大青田 1604-1居宅介護小規模多機能ケアホーム笑実里柏市豊四季 714-158認知症対応型共同生活介護グループホーム さんぽみち柏柏市布施新町 3-28-20グループホーム なごみの家柏市花野井 611グループホーム なごみの里柏市正連寺 380	
シーハーツ柏   柏市根戸 445-2   シーハーツ柏の葉   柏市根戸 445-2   カーハーツ柏の葉   柏市根戸 414-12   有料老人ホームグランシア北柏   柏市根戸 414-12   有料老人ホームボンノールガーデン   柏市篠籠田 1385-1   小規模多機能型居宅介護施設 ゆかりの家   柏市大青田 1604-1   小規模多機能ケアホーム笑実里   柏市豊四季 714-158   マザアスホーム憩   柏市酒井根 21-2   認知症対応型共 同生活介護   グループホーム さんぽみち柏   柏市布施新町 3-28-20   グループホーム なごみの家   柏市花野井 611   グループホーム なごみの里   柏市正連寺 380	
シーハーツ柏の葉柏市十余二 409-12有料老人ホームグランシア北柏柏市根戸 414-12有料老人ホームボンノールガーデン柏市篠籠田 1385-1小規模多機能型小規模多機能型居宅介護施設 ゆかりの家柏市大青田 1604-1居宅介護小規模多機能ケアホーム笑実里柏市豊四季 714-158マザアスホーム憩柏市酒井根 21-2認知症対応型共同生活介護グループホーム さんぽみち柏柏市布施新町 3-28-20グループホーム なごみの家柏市花野井 611グループホーム なごみの里柏市正連寺 380	
有料老人ホームグランシア北柏   柏市根戸 414-12   有料老人ホームボンノールガーデン   柏市篠籠田 1385-1   小規模多機能型   小規模多機能型居宅介護施設 ゆかりの家   柏市大青田 1604-1   小規模多機能ケアホーム笑実里   柏市豊四季 714-158   マザアスホーム憩   柏市酒井根 21-2   認知症対応型共 同生活介護   グループホーム なごみの家   柏市花野井 611   グループホーム なごみの里   柏市正連寺 380	
有料老人ホームボンノールガーデン   柏市篠籠田 1385-1   小規模多機能型   小規模多機能型居宅介護施設 ゆかりの家   柏市大青田 1604-1   小規模多機能がフホーム笑実里   柏市豊四季 714-158   マザアスホーム憩   柏市酒井根 21-2   認知症対応型共   「クループホーム さんぽみち柏   柏市布施新町 3-28-20   グループホーム なごみの家   柏市花野井 611   グループホーム なごみの里   柏市正連寺 380	
小規模多機能型 居宅介護小規模多機能型居宅介護施設 ゆかりの家 小規模多機能ケアホーム笑実里 マザアスホーム憩柏市豊四季 714-158 柏市酒井根 21-2認知症対応型共同生活介護グループホーム さんぽみち柏 グループホーム なごみの家 グループホーム なごみの里柏市花野井 611 柏市正連寺 380	
居宅介護 小規模多機能ケアホーム笑実里 柏市豊四季 714-158 マザアスホーム憩 柏市酒井根 21-2 認知症対応型共同生活介護 グループホーム なごみの家 柏市花野井 611 グループホーム なごみの里 柏市正連寺 380	
マザアスホーム憩柏市酒井根 21-2認知症対応型共同生活介護グループホーム さんぽみち柏	
認知症対応型共	
同生活介護グループホーム なごみの家柏市花野井 611グループホーム なごみの里柏市正連寺 380	
グループホーム なごみの里 柏市正連寺 380	
The state of the s	
グループホーム そよ風SUN 柏市永楽台 3-4-2	
グループホーム オアシス 柏市柏下 218	
グループホーム 遊宴・柏 柏市柏 1007-1	
グループホーム ハートかしわ 柏市高田 1032-1	
グループホーム 光ヶ丘の里 柏市光ヶ丘 2-25-41	
マザアスホーム だんらん柏 柏市酒井根 21-5	
グループホーム 陽だまり寿の家 柏市十余二 254-136	
八幡苑グループホーム 睡人亭 柏市篠籠田 1389-2	
グループホーム 沼風苑 柏市箕輪 588	
グループホーム ぬくもりの家 柏市大室 244 番地の 1	
グループホーム 増尾 柏市増尾 749	
グループホーム 風早の里 柏市塚崎 997-3	
プラチナホーム なのはな旭 柏市旭町 8-2-29	
ニチイのほほえみ南柏 柏市富里 3-3-42	
介護老人福祉施 特別養護老人ホーム 望陽荘 柏市みどり台 1-3-1	
設 特別養護老人ホーム 八幡苑 柏市篠籠田 1390	
特別養護老人ホーム 藤心八幡苑 柏市藤心 293-2	
特別養護老人ホームひかり隣保館 柏市十余二 175-42	
特別養護老人ホーム 輝陽園 柏市酒井根 45-1	
特別養護老人ホーム 四季の里 柏市松ヶ崎 899 番地1	
特別養護老人ホーム マーガレットヒル 柏市中新宿 1-8-6	
特別養護老人ホーム ハートかしわ 柏市高田 1032 番地 1	
特別養護老人ホーム マザーズガーデン 柏市布施 1113-2	
柏きらりの風 柏市西原 2-9-1	
特別養護老人ホーム 新柏ヴィヴァンホーム 柏市中原 1815 番 5	
特別養護老人ホーム アネシス 柏市手賀 1682 番地	
特別養護老人ホーム 沼風苑 柏市箕輪 585 番地	
介護老人保健施 介護老人保健施設 さかき光陽 柏市酒井根 40 番地の 1	
設 柏市立介護老人保健施設 はみんぐ 柏市布施 1 番地 3	
北柏ナーシングケアセンター 柏市柏下 265	
蒼生の杜 柏市逆井 437-28	
介護老人保健施設 回生の里 柏市名戸ケ谷 929-1	
介護老人保健施設 葵の園・柏 柏市松ヶ崎 897-1	
介護老人保健施設 葵の園・沼南  柏市箕輪 532-1	